



学校だより 2月 第386号

令和5年2月1日 発行

横浜市立六つ川西小学校 (TEL) 742-6301 (FAX) 743-2394

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawanishi/>

あいさつ名人をめざして

副校長

8時10分の開門時間を過ぎると、昇降口から子どもたちの元気な「おはようございます。」の声が聞こえてきます。こちらから声をかける前に、「副校長先生、おはようございます。」と名前付きであいさつをされると、とても嬉しい気持ちになるのはきっと私だけではないと思います。しかし一方で、こちらがあいさつをしても、なかなか顔を上げてあいさつを返すことができない子どもや、声に元気がない子どもがいることも事実です。そんなときは、昨日寝るのが遅かったのかな、なにか悩みがあるのかな、と心配にもなります。

今年度は朝会で2度、あいさつに関する話を子どもたちにしました。「あいさつは魔法の言葉」であり、人と人が仲良くなるためにはとても大切であること、みんなには「あいさつ名人」をめざしてほしいことを、繰り返し伝えています。

「あいさつは魔法の言葉」とはよく言ったもので、にこやかにあいさつをされると、相手の印象がぐっと良くなり、円滑にコミュニケーションをとることができるようになります。それは学校だけでなく、大人になってからも同じです。社会に出ても、あいさつがしっかりできる人の周りには、いつも人の輪があるように思うのです。子どもたちにはぜひ「あいさつ名人」の「自分から

先にあいさつをする」「あいさつの前に相手の名前を付けてあいさつをする」を心掛け、大人になっても気持ちよくあいさつのできる人になってほしいと願っています。

六ツ川中学校ブロックでは、「あせかけ運動」に取り組んでいます。まちぐるみであいさつを大切に、子どもたちには、学校の友達だけでなく地域のみなさんとも顔見知りになってほしい、そして六ツ川のまち全体にあいさつが飛び交うような、そんな風景をめざしていけたらいいなと思います。

子どもたちは、大人の姿をよく見えています。ご家庭での「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」「おやすみ」などのあいさつはもちろんのこと、地域でも「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」などの声掛けをしていただけるとありがたいです。子どもたちには、「こんにちは」「行ってきます」

「ただいま」「ありがとうございます」のあいさつができるよう、学校からも働きかけていきます。



今年度も残り2か月となりました。引き続き学校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

～子どもの安全を守るために～

学校では、児童の安全のために朝8時30分から下校時刻まで、正門、裏門共に電子錠で施錠しております。ご来校の際にはインターホンでお名前とご用件をお知らせいただくとともに、入校した後は門をしっかりと閉め、施錠を確認していただきますようお願いいたします。

また、児童の登下校時に車で正門付近までの送迎は、大変危険です。児童の安全な登下校を保証するため、お控えいただきますようお願いいたします。